

9月市議会

党議員団全員が質問します

ぜひ傍聴におでかけください

質問内容



寺尾 昭 議員

9月26日(水) 午後2時45分頃から

●リニア中央新幹線について

静岡市とJR東海の間で締結した「基本合意書」をめぐり、田辺市長が、JRが提案した水環境対策を「現実対応可能な最大限の提案」と評価。その後撤回しましたが、その経緯と真意を質します。

●会計年度任用職員制度について

公務職場では今3人に1人が非常勤職員です。その任用の実態は自治体により異なっており、これを正すために国は制度改革を行ったとしています。これが2020年度より発足する会計年度任用職員制度です。勤務条件の改善につながる制度改革を求め質問します。

●障害者雇用について

国や自治体で障害者雇用の水増し問題が発覚しました。市における法定雇用率達成の手立てを質します。



杉本 まもる 議員

9月27日(木) 午前10時から

●立地適正化計画（コンパクトシティ）について

立地適正化計画により、市民の暮らす街が3つの区域に分けられます。その根拠は何か、また、同時に進めている公共交通のネットワークとの関係はどうなっているのか、市の考えを質します。

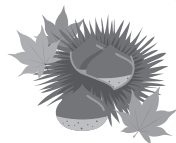
●地域公共交通網形成計画について

暮らしやすいまちづくりにおいて、市民の移動手段を保障する公共交通網は欠かせません。新たに示された「地域公共交通網形成計画」とはどういうものか。その全体像を明らかにします。

日本共産党 静岡市議会議員団ニュース

2018-No.8

日本共産党静岡市議会議員団
電 話：054-254-2111（内線4541）
FAX：054-272-4695
メール：yksf5@jcpss.jp



質問内容



望月 賢一郎 議員

(一問一答)

9月27日(木) 午前11時10分頃から

●駿河湾フェリーについて

廃止が発表された駿河湾フェリーですが、県や関係者の努力で存続の展望が見えてきました。静岡市の具体的な支援策を聞きます。

●生涯学習施設について

静岡市は清水区の生涯学習交流館の利用料有料化の方針を6月議会で明らかにしました。この問題点を問うとともに方針撤回を訴えます。



鈴木 せつ子 議員

9月27日(木) 午後1時50分頃から

●小中学校エアコン設置について

小中学校の全普通教室にエアコンを設置する方針が発表されました。地域経済振興の観点から中小企業への優先発注、設置までの熱中症予防策などを、質します。

●生活保護世帯へのエアコン設置について

今年度以降の生活保護受給世帯にのみ、エアコン設置費用支給が始まりましたが、保護受給世帯全体への対応を質します。

●国保収納対策について

滞納世帯に対し、差し押さえを強行し、暮らしを脅かす深刻な事態が広がっています。強権的対応を止めさせ、暮らしの実態を踏まえた生活再建できる対応を求め質します。



内田 りゅうすけ 議員

9月28日(金) 午前11時頃から

●災害対策について

避難情報発令時の市民への徹底について及び障がい者などの要援護者に応じた避難支援マニュアルの今後の運用について質問します。

●清水庁舎移転計画について

建設予定地は第四次被害想定で津波浸水区域（2～3メートル）、液状化の可能性も強い地域であり問題点を指摘します。市との利害関係者を入れている建設検討委員会では、公平公正な議論ができないのではないか、と市の姿勢を質します。

※開始時間は目安ですのでお早めにおいでください